

ドル円、欧州勢参入後に反発

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2(2020)年 12 月 1 日

前営業日の市況

東京市場のドル円は 104.09 で寄り付いた後、仲値前に 103 円台に下落。仲値後に安値 103.84 まで下落し、東京時間はそのまま 103 円台後半で推移した。だが、欧州勢参入後は買い戻し優勢で 104 円台前半まで反発。米バイオ大手が米欧当局にコロナワクチンの認可を申請するとの報道に対ユーロ中心にドルが弱含み、再び 104 円を割り込んだ。米国時間に入ると、弱い経済指標に安全資産としてのドル買いが強まり、ドル円は反発。終盤にかけて米株価の下げ幅が拡大すると、ドル円は高値 104.41 まで上昇し 104.34 で引けている。なお、ユーロドルは一時 9 月 1 日以来の 1.20 台を回復しているが、ロンドンフィキシングにかけて反落しそのまま安値で引けている。

本日のポイント

本日は 11 月の米 ISM 製造業景気指数の発表が予定されており、市場では 10 月から小幅な低下が見込まれている。米景気回復の鈍化が意識されれば、市場のリスク回避姿勢が強まる展開が想定され、米金利低下も相まってドル円は弱含みの展開となろう。足もとではワクチン開発関連の報道が散見されるものの、コロナ感染拡大に対する警戒感や、英 EU 間の FTA 交渉を巡る先行き不透明感も根強い。株価も上値の重さが意識される中、円買いの強まりからクロス円が下落する展開にも注意を要しよう。(栗田)

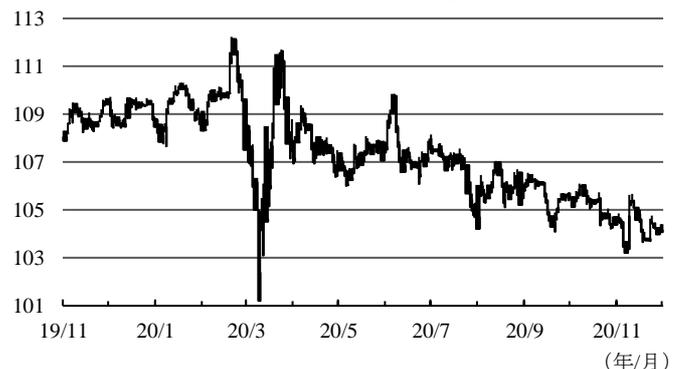
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
103.70~104.70	1.1860~1.1960	123.70~124.90

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	104.09	104.41	103.84	104.34
EUR/USD	1.1970	1.2004	1.1923	1.1923
EUR/JPY	124.44	125.12	124.32	124.46
GBP/USD	1.3330	1.3388	1.3305	1.3325

	終値	(前日比)
日経平均	26,433.62	- 211.09
ユーロストック 50	3,492.54	- 35.25
FTSE100	6,266.19	- 101.39
ダウ工業	29,638.64	- 271.73
ナスダック	12,198.74	- 7.11
上海総合指数	3,391.76	- 16.55
CRB 商品指数	160.06	- 0.91
WTI 原油先物	45.04	- 0.49
金先物	1,780.50	- 7.60
VIX 指数	20.57	- 0.27

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.118 %	0.018 %	0.032 %	0.001 %
独国債	-0.743 %	0.012 %	-0.571 %	0.017 %
米国債	0.149 %	-0.004 %	0.841 %	0.002 %
英国債	-0.022 %	0.021 %	0.305 %	0.021 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.032 %	- 0.002 %
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.005 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.06400 %	+ 0.00017 %
円 TIBOR6 ヶ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.08 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.0712 %	- 0.0025 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.25500 %	- 0.00238 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.50800 %	- 0.00100 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.06438 %	+ 0.00150 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 11 月 27 日

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。(出所) 為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	鉱工業生産(前月比、10 月速報)	2.4%	3.8%
10:00	中	製造業 PMI(11 月)	51.5	52.1
14:00	日	住宅着工戸数(10 月・万戸)	82.0	80.2
22:00	独	CPI(前年比、11 月速報)	▲0.2%	▲0.3%
23:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(11 月)	59.0	58.2

時刻	地域	イベント
	ユ	ユーロ圏財務相会合
19:00	ユ	ラガルド ECB 総裁講演
2:00	米	リッチモンド連銀バーキン総裁講演
	-	OPEC 総会

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	完全失業率(10 月)	3.1%	3.0%
8:50	日	法人設備投資増加率(前年比、3Q)	▲12.1%	▲11.3%
10:45	中	マークイット製造業 PMI(11 月)	53.5	53.6
19:00	ユ	CPI(コア、前年比、11 月速報)	0.2%	0.2%
19:00	ユ	CPI(前年比、11 月)	▲0.3%	▲0.3%
0:00	米	建設支出(前月比、10 月)	0.8%	0.3%
0:00	米	ISM 製造業景気指数(11 月)	58.0	59.3

時刻	地域	イベント
12:30	豪	RBA 理事会(政策金利発表)
	ユ	EU 経済・財務相理事会
0:00	米	パウエル FRB 議長上院銀行委員会証言
2:00	米	ブレイナード FRB 理事講演
2:00	ユ	ラガルド ECB 総裁講演
3:15	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁講演

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。